

【目的別歳出】

目的別経費の構成割合をみると、民生費34億3,631万8千円（構成比26.4％）が最も大きく、次いで教育費26億8,197万5千円（同20.6％）、土木費19億3,932万1千円（同14.9％）、総務費15億8,532万7千円（同12.2％）の順となった。

民生費、衛生費、諸支出金などが増となる一方、総務費、土木費、教育費などが前年度に比べ減となった。

総務費は、6億9,282万3千円（30.4％）の減で、定額給付金給付事業や庁舎省エネ改修事業の終了によるものなどが要因となった。民生費は、5億4,736万3千円（18.9％）の増で、子ども手当の支給開始や障害者自立支援事業などの社会保障経費の増大によるものなどが要因となった。衛生費は、1億998万6千円（8.7％）の増で、母子保健事業における子宮頸がん、日本脳炎、ヒブ等のワクチン接種の実施、桃沢野外活動センターの施設整備、裾野長泉清掃施設組合分担金の増などが要因となった。教育費は、7億8,716万7千円（22.7％）の減で、桃沢工芸村の整備、長泉小学校及び南小学校の校舎増築、除去食を提供するための学校給食センターの増築が完了したことによるものなどが要因である。諸支出金は、2,036万5千円（6.8％）の増で、健康づくり施設等用地取得事業の償還期間を社会資本整備総合交付金（市街地整備）の対象期間に合わせて、短縮したことにより償還金額が増額したことが要因である。

一般会計歳出決算状況（目的別）

（単位：千円・％）

款 別	予算現額 (A)	決算額 (B)	(A)－(B)の内訳		平成21年度 決算額(C)	増減額 (B)－(C)	(B)の 構成比
			翌年度繰越額	不用額			
1 議会費	118,098	115,840	0	2,258	115,838	2	0.9
2 総務費	1,671,938	1,585,327	0	86,611	2,278,150	△692,823	12.2
3 民生費	3,491,028	3,436,318	1,500	53,210	2,888,955	547,363	26.4
4 衛生費	1,421,494	1,372,315	0	49,179	1,262,329	109,986	10.5
5 労働費	131,656	125,307	0	6,349	121,807	3,500	0.9
6 農林水産業費	108,112	103,507	0	4,605	96,644	6,863	0.8
7 商工費	123,925	118,332	0	5,593	185,938	△67,606	0.9
8 土木費	2,072,908	1,939,321	80,601	52,986	2,481,791	△542,470	14.9
9 消防費	473,790	466,130	0	7,660	515,674	△49,544	3.6
10 教育費	2,775,047	2,681,975	6,270	86,802	3,469,142	△787,167	20.6
11 災害復旧費	40	0	0	40	0	0	－
12 公債費	772,147	769,508	0	2,639	860,539	△91,031	5.9
13 諸支出金	318,000	318,000	0	0	297,635	20,365	2.4
14 予備費	68,456	0	0	68,456	0	0	－
計	13,546,639	13,031,880	88,371	426,388	14,574,442	△1,542,562	100.0